

議員提出議案第 6 号

政治の信頼を取り戻すことを求める意見書

上記の議案を会議規則第14条第 1 項の規定により提出する。

令和 6 年 6 月13日

提出者 西東京市議会議員 稲垣 裕二

賛成者 西東京市議会議員 坂井 かずひこ

西東京市議会議員 山田 忠良

政治の信頼を取り戻すことを求める意見書

自民党が引き起こした裏金疑惑は、温厚な日本国民を激怒させ、自民党そして政治そのものに対する信頼は一気に消滅したと言わざるを得ない。

自民党は、国民の怒りを真摯に受け止め、政治資金に係る大改革を行い、国民の信頼を回復すべく努めるべきである。

政治資金に係る改革は、今後もとゆまぬ努力を続け国民に分かりやすく、そして透明な制度構築を行うべきである。

国におかれては、政治資金規正法の本旨に立ち返り、政治活動の自由との調和にも配慮しつつ政治資金パーティーに係る収支の透明性を確保するため、政治資金や政策活動費の取扱いについて、基準の明確化、収支報告書等への記載・公表の徹底その他必要な見直しを行い、今回のような事態の再発防止と政治に対する国民の信頼回復に誠心誠意取り組むよう、強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年6月18日

西東京市議会議長 酒 井 ごう一郎

提出先 内閣総理大臣